

国民生活モニター調査結果・確報版 (石油関連製品等の価格動向等調査)

国民生活局物価政策課

1. 調査対象者

全国2,300名からなる国民生活モニター。

2. 調査期間

平成15年3月17日(月)~3月28日(金)

3. 調査品目および有効回答者数

ガソリン(レギュラー)2,094名 プロパンガス1,551名

灯油(店頭)1,938名 灯油(配達)1,661名

4. 調査結果

(1)石油関連製品の平均価格(消費税を含む)は以下のとおりであり、供給者の申告に基づく調査(石油情報センターの調査)とほぼ同水準であった。

(単位:円)

		北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州 および 沖縄	全国
ガソリン(レギュラー)	1リットル	106 (109)	105 (108)	104 (108)	104 (108)	104 (108)	105 (108)	105 (109)	105 (110)	104 (109)
プロパンガス	10立方M	6,908 (6,923)	6,070 (6,274)	5,450 (5,633)	5,606 (5,789)	5,669 (5,892)	5,919 (5,999)	5,536 (5,539)	5,785 (5,983)	5,728 (5,892)
灯油(店頭)	1リットル	838 (885)	796 (834)	840 (882)	822 (886)	827 (865)	820 (851)	844 (897)	884 (929)	836 (881)
灯油(配達)	1リットル	860 (889)	882 (910)	957 (1,003)	933 (999)	926 (986)	972 (1,010)	961 (1,016)	1,014 (1,029)	947 (989)

*備考-()内は石油情報センターの値(調査日は、ガソリン及び灯油は3月24日、プロパンガスは3月25日)。
地域の区分は、石油情報センターの区分による。

(2)対イラク武力行使開始(3月20日)の後、ガソリンおよびプロパンガスで若干の値上がり、灯油では店頭、配達とも約30円の値上がりがあった。

(単位:円)

		17日~20日	21日~24日	25日~28日
ガソリン(レギュラー)	1リットル	104	105	105
プロパンガス	10立方M	5,705	5,753	5,714
灯油(店頭)	1リットル	820	835	851
灯油(配達)	1リットル	930	947	960

(3)各品目において若干の価格上昇があったとする声や、今後の更なる値上げを懸念する声が多く寄せられた。

値上がりがあった

・開戦後、刻々と値上がりしている。この傾向は開戦前からあり 北海道では灯油の需要期に値上がりをして家計を圧迫した。(北海道)

・2月の中旬ごろからガソリンに関して 100 円/リットルを超え、開戦後にさらに値上がりした。(千葉県)

・マスコミ報道では、石油備蓄が充分にあるため、急激な値上げや品薄はないとあったが、今年に入ってから、石油製品の価格は上がっている。(神奈川県)

・アメリカのイラク攻撃の可能性からか、最近1~2週間でガソリンが随分高くなった。(愛知県)

・窓拭き等のサービスがない安価なスタンドでも、1ヶ月前に比べて値上がりしている。(福岡県)

今後の値上がりを懸念している

・今のところ、価格は落ち着いていて変動はないようだ。しかし、先行きが不安である。(大阪府)

・現在のところ値上がりはそれほどでもないが、イラク戦争の影響で今後値上がりするのではないかと不安がある。(広島県)

・イラク戦争の影響があり、今後どのようなようになるか不安であるという話を販売店から聞いた。(京都府)

値上がりはなかった

・現在、イラク戦争の最中だが石油製品価格は、2月と同水準だった。(宮城県)

・灯油の配達価格は昨年11月から同価格で特に値上がりはないようだ。(東京都)

・灯油の値動きはあったが、それ以外は値上がりしているようには感じない。(埼玉県)

〔問い合わせ〕

内閣府国民生活局物価政策課 羽田野 03-3581-3961